

英語4技能資格・検定試験 懇談会（仮称）
ウェブサイト案について

■サイトの目的

本サイトは、情報発信を通じて4技能（「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」）を測定する資格・検定試験の活用促進を行い 生涯にわたる英語学習を通じた英語力向上を目的とする。

■サイトの機能

文部科学省
有識者会議
などの提言や指針

■サイトの目的

英語4技能
連絡協議会
WEBサイト

普及

調査

分析

■サイトの機能

資格・検定試験
比較換算

- ・ 実用英語技能検定
- ・ TOEFL iBT
- ・ TOEFL Junior
Comprehensive
- ・ TOEIC/TOEIC SW
- ・ IELTS
- ・ Cambridge English
- ・ GTEC CBT
- ・ GTEC for STUDENTS
- ・ TEAP

■ユーザー

大学・短期大学
関係者

高等専門学校・
高等学校 関係者

中学校
関係者

民間教育関係者

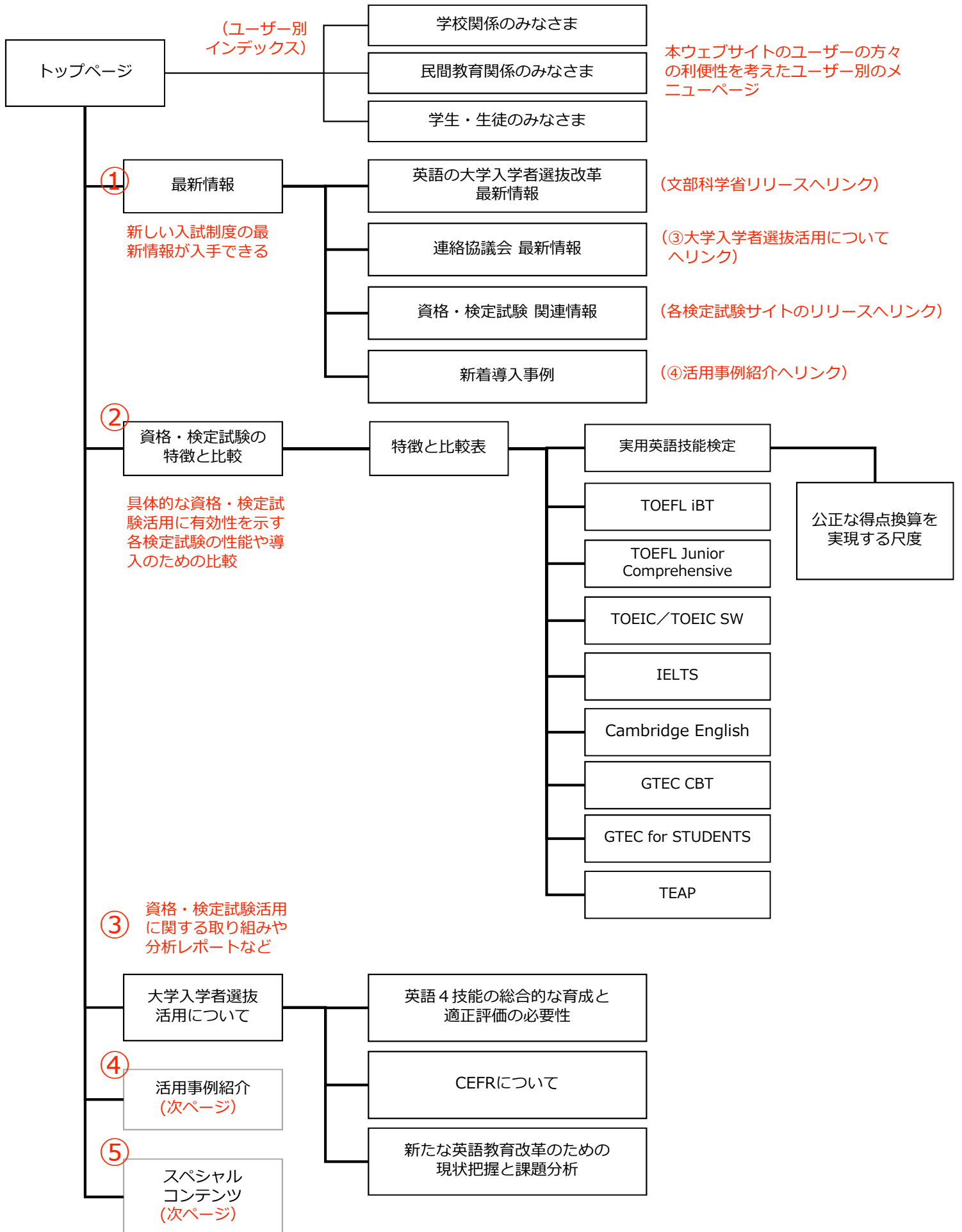
保護者

大学生・
高校生・中学生

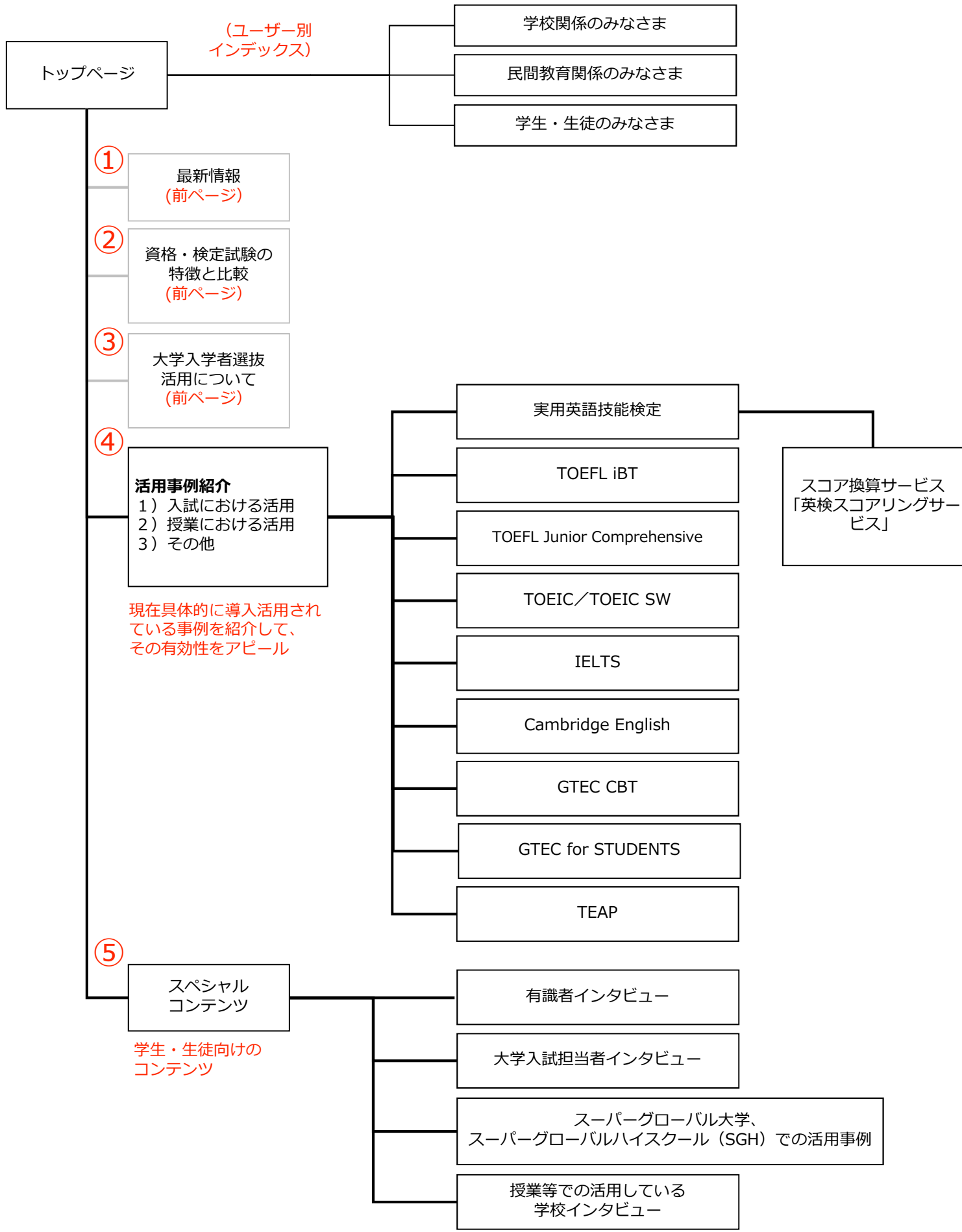
■サイトコンテンツ

- 1) 試験全般に関すること（試験の特色、調査・分析等）
- 2) 入学者選抜（入試）における活用
- 3) （学校の）授業等における活用

英語 4 技能資格・検定試験 懇談会（仮称）ウェブサイト構成案



英語 4 技能資格・検定試験 懇談会（仮称）ウェブサイト構成案



トップページの構成イメージ

- 異なるターゲットユーザー（利用者）のそれぞれの利便性を損なわないように、目的とするコンテンツや情報への導線が明確に視認できることをベースに、画面上方のファーストビューエリアでは、最新のtopicが一目でわかるバナー情報をローテーションで切り替えて、最短距離で移動できる導線を確保します。
- グローバルナビゲーションは、内包する情報がわかりやすい様に、常にメニューが見える様に構成され、リピーターユーザーの利便性を確保しつつ、初めてのユーザーにも情報の場所や内容がわかるように配慮します。
- 新受験制度に特に興味がある学生／生徒向けには、かんたんに制度がわかるスペシャルコンテンツを用意して、もっともわかりやすい場所に導線となる入口を設置して、学校関係者の情報に埋もれない様な配慮をします。

